

日赤なごや

VOL.

93

SUMMER
2026

Medical Frontier

消化器内科 総合診療科部長

川部 直人 医師

Professional Style

産婦人科

宗宮 絢帆 医師

健康まめ知識

甲状腺の話

登録医療機関紹介

かかりつけ医をもちましょう



活動報告

- 患者満足度調査の結果について報告します

イベント 掲示板

- がん相談支援センターをご利用ください
- ピアサポーターに相談してみませんか
- がんサロン「コスモス」開催のご案内
- 赤十字健康教室を開催します
- なかむら健やかゼミナールを開催します



LINE
公式アカウント



友だち募集中
@849hfwmb

LINEの「友だち追加」
から、ID検索するか
QRコードをスキャン
してください



Instagram
公式アカウント



PR_NISSEKI.NAGOYA1

人間を救うのは、人間だ。Our world. Your move.



日本赤十字社愛知医療センター
名古屋第一病院
Japanese Red Cross Aichi Medical Center Nagoya Daiichi Hospital

- 地域医療支援病院
- 地域がん診療連携拠点病院
- 救命救急センター
- 総合周産期母子医療センター
- 地域中核災害拠点病院
- 造血幹細胞移植推進拠点病院





自覚症状のない肝臓の疾患について 病診連携で早期発見し、 先進的な治療につなげています。

肥満・脂質異常症や高血圧など、 代謝異常と密接な慢性肝疾患。

当院の消化器内科では食道、胃、大腸などの消化管や肝臓、胆道、膵臓といった消化・吸収・代謝に関与する実質臓器の疾患を扱います。近隣施設からの紹介を広く受け入れています。肝移植などさらに高度な先進医療が必要なケースでは大学病院とも連携しています。

消化器内科の主な対象疾患は、胃癌、大腸癌、肝癌、胆道癌、膵癌、炎症性腸疾患や慢性肝疾患などです。消化管や胆膵の内視鏡検査・治療を強みとしています。それ以外にも肝臓領域では慢性肝疾患に対する的確な診断・治療を行っているほか、肝細胞癌に対する先進的な抗癌剤などを含めた積極的な治療に取り組んでいるので、肝臓に疾患がある患者さんを安心してご紹介いただけます。

脂肪肝は脂肪性肝疾患（SLD）が正式な病名となりました。そのうちアルコールを飲まない（あるいは摂取量の少ない）患者さんに生じる代謝機能障害関連脂肪性肝疾患（MASLD）は、従来の非アルコール性脂肪性肝疾患（NAFLD）に代わる新しい疾患概念です。肥満、2型糖尿病、脂質異常症、高血圧などの代謝異常と密接に関連する慢性肝疾患であり、この一部は代謝機能障害関連脂肪肝炎（MASH）へ進展し、肝硬変や肝細胞癌の原因となります。

成人日本人の4人に1人がSLD その1~2割はMASHの疑いあり。

MASLDは脂肪肝に加え肥満、糖尿病、脂質異常症、高血圧などの代謝異常を伴う病態として定義されます。2014年から2018年にかけて日本人70,000人強を対象に行

われた調査では、25.8%の人がSLDと診断されました。最近では肝癌の原因として脂肪肝が増加しており、クリニックなどでの健診で肝機能障害を指摘されたり、超音波検査で肝臓に異常が見つかって紹介受診されます。

MASLDの患者さんの多くは無症状で、一部はMASHに進展します。その後はコラーゲンなどの線維が蓄積して肝線維化が進行し、肝硬変や肝細胞癌に至ると生命予後が悪化します。MASLD患者さんは非常に多く、すべてを専門医で管理することは困難です。そのため、かかりつけ医の先生方による拾い上げと、肝線維化進展例の適切な専門医紹介が極めて重要です。特に糖尿病、高血圧、脂質異常症を有する患者さんでは、肝疾患を意識した診療が求められます。

早期発見が重要な自覚症状のない疾患、 肝硬変や肝癌を患うと元の肝臓には戻れません。

脂肪肝と聞くとメタボリックシンドロームの方がかかる疾患と思われがちですが、痩せている人でも遺伝子を含む多様な要因で患う可能性があります。若い人にも見られますので「自分は問題ない」と思わず、健診での医師のアドバイスをよく聞くようにしてください。

当院では超音波エラストグラフィ（elastography）による肝硬度測定を活用し、肝線維化の評価や肝癌リスクの評価を行っています。MASLDの治療は基本的に食事療法と運動療法による体重減少です。必要に応じて管理栄養士による栄養指導を含めた多職種介入、肝癌サーベイランスを含めた包括的診療を提供しています。消化管疾患や胆膵疾患の内視鏡検査・治療のみならず肝疾患診療にも力を入れており、名古屋西部地域の中核病

院として急性・慢性肝疾患から肝細胞癌診療まで幅広く対応しています。当院には3人の肝臓専門医がおり、手厚い診療とフォローアップが可能です。

MASLD/MASH診療においては、腹部超音波検査による肝脂肪化測定と肝硬度測定に加え、血液検査を用いた肝線維化マーカーの測定により肝線維化や肝癌のリスク評価を積極的に導入しています。糖尿病・肥満・脂質異常症などを背景としたMASLDの患者さんに対し、肝線維化進展例を適切に拾い上げることを重視しています。

管理栄養士による栄養指導を積極的に導入しているほか、肝障害持続例や肝線維化進展例などには合併症の治療を含めた薬物療法を導入しています。また、肝癌に対しては、ラジオ波焼灼療法（RFA）や肝動脈化学塞栓療法（TACE）、分子標的治療薬/免疫チェックポイント阻害剤など新規抗癌剤を含めた集学的治療を行っており、地域医療機関と連携した長期フォローアップ体制を構築しています。

救命救急センターを有する急性期病院として、消化器救急にも24時間体制で対応しています。脂肪肝は放置すると一部では重度の肝硬変に進行し常に倦怠感があったり、腹部に水がたまって食事ができなかったりと日常生活に支障が生じます。初期の段階では自覚症状がない疾患ですので、早期発見と持続的な生活の管理ができるように、医療機関を正しく活用してください。



超音波検査 所見の変化



肝臓と腎臓はほぼ同じ色



肝臓が白くなる（肝臓内の脂肪が超音波を反射するため）



肝臓表面の凹凸不整
肝臓内部の不均一化



全国的にも多い年間約300件の搬送受け入れ。
1秒を争う重症母体を救う最前線。

生命の誕生に立ち会う産婦人科、 癌やホルモンに関する病気の診療も。

産婦人科は主に出産などを診る「産科」、子宮筋腫や卵巣腫瘍などを診る「婦人科」に分けられます。当院の婦人科は子宮頸癌、子宮の内側を覆う内膜に発生する子宮体癌、卵巣癌を治療する「婦人科腫瘍」、そして不妊治療を専門とする「生殖」など各部門に分かれています。

産科は超緊急帝王切開^{*}となった場合の麻酔科医や妊娠36週未満の早産時の立ち合いから入院中のバックアップを行う小児科医、また合併症などがある場合には小児外科など他科の先生方による支えもあり、緊急時の迅速な対応が可能となっています。

生殖部門には癌生殖外来があり、癌の宣告を受けた患者さんに対して「将来、子どもを産む」という選択肢があることを伝えています。患者さんのなかには癌治療の前に卵子や受精卵、精子凍結を行う方もいらっしゃいます。

また、当院に並立している、総合周産期母子医療センターの万全なバックアップ体制を敷くバースセンターでは、助産師がサポート。産婦さんの希望に添ったお産や産後ケア入院をすることも可能です。

総合周産期母子医療センターとして、 最良な医療の提供に努めています。

当院は年間約300件の重症母体搬送を受け入れています。全国的に見てもかなり多い数で、近隣のクリニックからの搬送が多くを占めます。疾患は切迫早産が多く、なかには分娩前に子宮壁から胎盤が剥がれ、母子ともに命にかかわる常位胎盤早期剥離のように1分1秒を争う場合もあります。当院では治療的頸管縫縮や羊水注入といった専門性の高い治療も行っており、そのような治療を目的に総合病院からの搬送もあります。

婦人科腫瘍は子宮体癌、子宮頸癌、卵巣癌を主に扱います。手術だけでなく抗癌剤や放射線治療なども行っています。近年は内視鏡手術が増加しており、腹部にまったく創部のないvNOTES手術^{※2}の導入も始まっています。ロボット支援下の手術も増え、なるべく傷の少ない手術ができるようになっていきます。

丁寧なコミュニケーションで 一生の忘れられない大切な瞬間に。

私は親族が産婦人科の病気になったときに「女性の医師が診察をしてくれたのが良かった」という話を聞いて、女性であることを活かせると感じた産婦人科医

になることを考えました。産婦人科は特性上、相談しにくいことが多々あります。少しでも相談してもらいやすいよう、なるべく丁寧な説明を心がけています。

産科ではハイリスクな分娩を扱うため、分娩が産婦さんにとって一生の忘れられない瞬間の一つであることを忘れずに、状態が安定していれば可能な限り処置の前に家族との時間をとってもらうなど気をつけています。

産後は助産師さんが中心となってバックアップしています。出産の高齢化に伴い、産後、家族の支援を受けられるとは限らない環境があります。そのため、より一層、当院からのサポートは重要になると考えています。

重症で搬送されてきた妊娠の継続が難しいと思われた人が妊娠を継続できるようになった姿を見ると、「産婦人科医をして良かった」と心から実感できます。また当科は医師の数が比較的多く、働きやすい環境も整っています。私自身、出産を経て子育てをしながら勤務していますが、万全な体制で仕事できることを魅力に感じています。

病院のなかでも「おめでとう」という言葉が交わされる唯一の科であり、大変なこともあります。働いていて幸せを感じられる仕事です。

※1 緊急度により超緊急(グレードA)、緊急(B、C)に分類される
※2 「ヴィノーツ」腔からカメラや器具を挿入して行う腹腔鏡手術で保険適用

健康まめ知識

第9回 甲状腺の話

夏の屋外は暑く、冷房の効いている屋内ではかえって寒いこともあります。暑がり、寒がり、それは体質？可能性の一つに、甲状腺の異常場合があります。そこで今回は甲状腺についてご説明します。

甲状腺は、喉仏の下辺りにある、新陳代謝に関わる甲状腺ホルモンを出す場所です。甲状腺の異常には、働き(機能)の異常と形の異常があります。

機能の異常では、甲状腺ホルモン分泌が多い時と少ない時があり、代表的な病気がバセドウ病と橋本病(慢性甲状腺炎)です。バセドウ病は甲状腺ホルモンが多分泌され代謝

が活発になるので、安静にしているにもかかわらず走った時のような動悸や手指の震え、暑がり、発汗が多い、イライラ、下痢、体重が減る、などの症状が出ます。慢性甲状腺炎で甲状腺ホルモンの分泌が少なくなると代謝が悪くなり、寒がりになる、むくむ、眠い、便秘がち、皮膚の乾燥や嚙声(声がかすれる)などの症状が出ます。どちらの病気でも倦怠感や筋力低下、月経異常、甲状腺の腫れが見られることがあります。甲状腺機能異常については、主に血液検査で評価します。ホルモン分泌の状態、原因となる抗体の有無等を調べて、顕著な異常がある時には治療が必要となります。

形の異常では、甲状腺全体が腫れている場合と、甲状腺の中にしこり(結節)ができて部分的に腫れている場合があります。主に超音波検査で腫れの状態を調べます。甲状腺ホルモン分泌に異常が有る時も無い時もあるため、確認の血液検査や、腫瘍が疑われる結節の場合は穿刺細胞診やCT検査などの精密検査をすることもあります。

首が腫れてきたり、あてはまる症状が続いている場合には、医師にご相談ください。



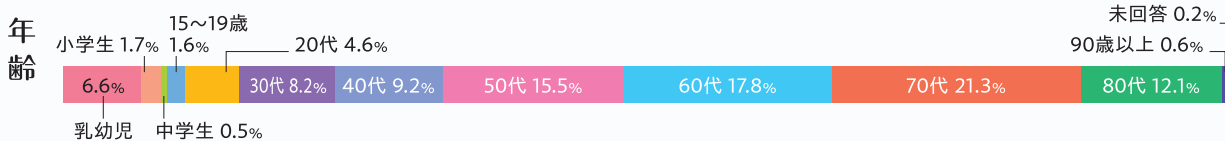
患者満足度調査の結果について報告します

令和8年2月16日に実施いたしました「患者満足度調査」の結果について、入院患者さん、外来患者さんそれぞれのご回答は次のとおりです。ご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

※乳幼児等の患児さんについては、保護者の方に調査の回答を依頼しています。

外来

患者さんのあらまし

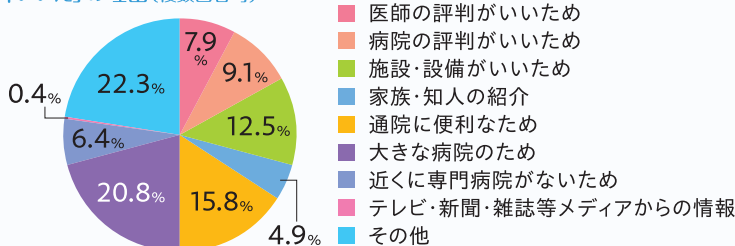


病院の対応について

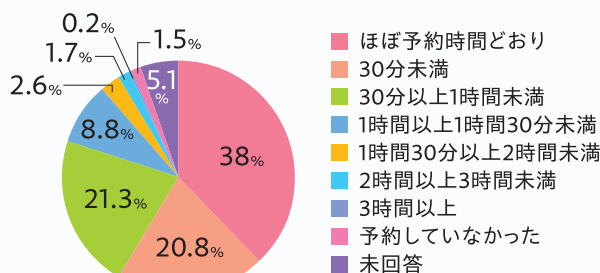
当院への受診は他の医療機関からの紹介でしたか



【いいえ】の理由(複数回答可)

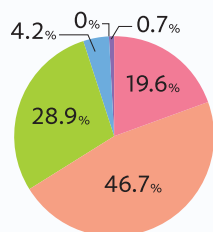


診察予約時間どおりに診察を受けられましたか(待ち時間)

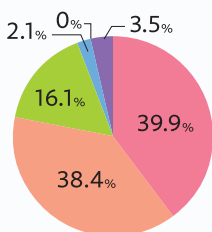


■大変満足 ■満足 ■普通 ■やや不満 ■とても不満 ■未回答

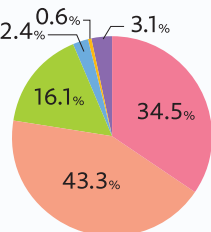
病院内の案内掲示はわかりやすかったですか



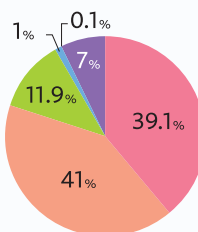
医師はあなたの身体の状態や気持ちをよく聞いてくれましたか



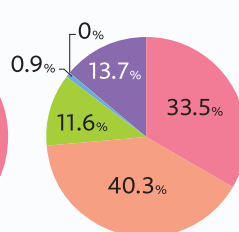
診断や治療方針について、今日までに医師から受けた説明は十分でしたか



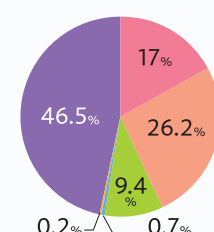
医師の言葉遣いや態度は適切でしたか



看護師の言葉遣いや態度は適切でしたか

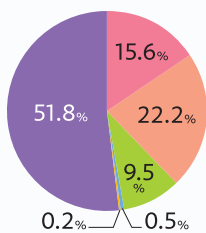


臨床検査技師の言葉遣いや態度は適切でしたか

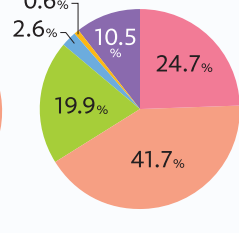


快適性・信頼性

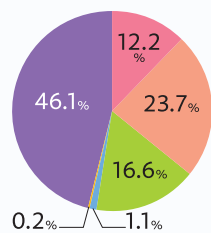
診療放射線技師の言葉遣いや態度は適切でしたか



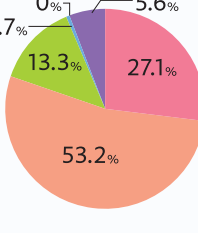
受付職員の言葉遣いや態度は適切でしたか



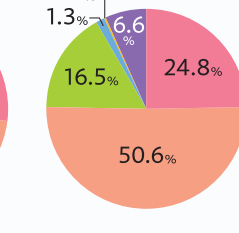
病院内のレストランやコーヒースタッフ、売店などの接客態度は適切でしたか



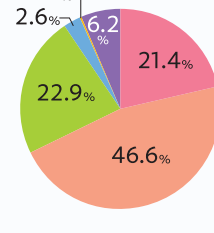
病院内は清掃が行き届いていましたか



設備は充実していると思いましたか

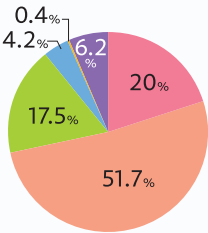


プライバシーは守られていると思いましたか



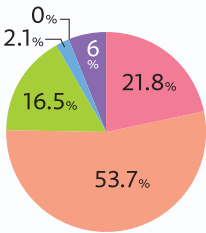
その他

診察の完全予約制は評価できますか



総合評価

全体としてこの病院に満足していますか



〈調査概要〉

- 調査日 令和8年2月16日
- 調査対象 調査日の8時～15時に来院された患者さん
- 調査方法 各階外来のフロアにてアンケート用紙(QRコード回答も可)を配布し、各階に回収エリアを設置。無記名回答方式で実施。
- 回答状況 回答数 785枚(紙回答)・33名(web)
〔(参考)調査日の15時までに外来受付をされた患者数1449名〕



読者アンケートにご協力をお願いします

より良い誌面づくりのため、皆さまのご意見・感想をお寄せください。

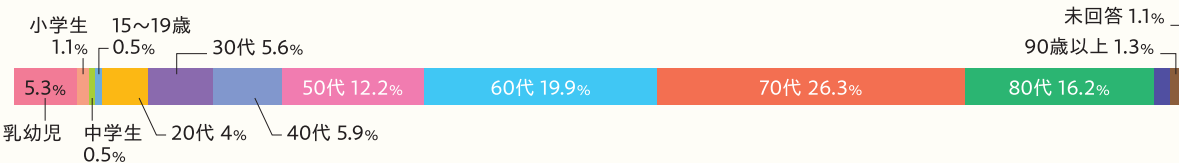
<https://forms.office.com/r/3paikcHVD4>



入院

患者さんのあらし

年齢

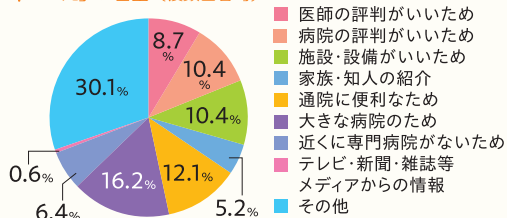


病棟の対応について

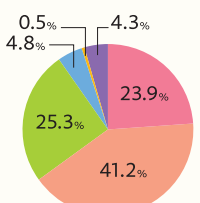
当院への受診は他の医療機関からの紹介でしたか



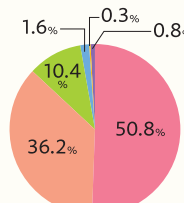
「いいえ」の理由（複数回答可）



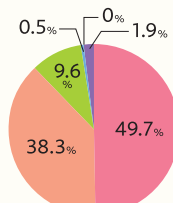
病棟内の案内掲示はわかりやすかったですか



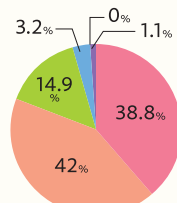
医師はあなたの身体の状態や気持ちをよく聞いてくれましたか



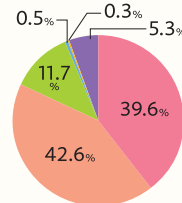
医師の言葉遣いや態度は適切でしたか



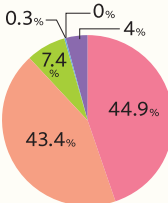
入院の原因となった病気や症状に対する診断や治療方針について医師から受けた説明は十分でしたか



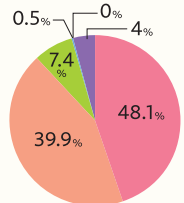
看護師はわかりやすく説明してくれましたか



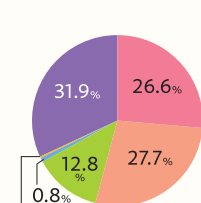
看護師の処置やケアは良かったですか



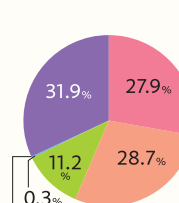
看護師の言葉遣いや態度は適切でしたか



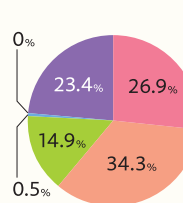
病棟薬剤師はわかりやすく説明してくれましたか



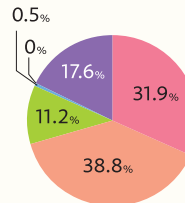
病棟薬剤師の言葉遣いや態度は適切でしたか



病棟事務の言葉遣いや態度は適切でしたか

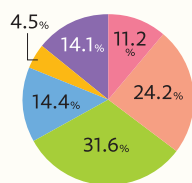


看護助手の言葉遣いや態度は適切でしたか

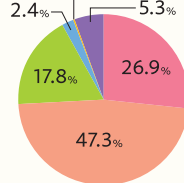


快適性・信頼性

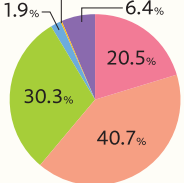
病棟の食事の味や盛り付け等は良かったですか



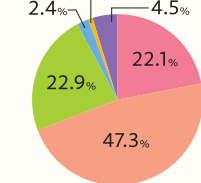
病室・洗面・トイレの清掃は行き届いていましたか



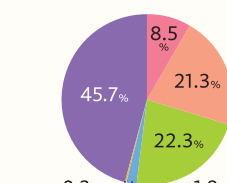
病室の設備は使いやすかったですか



入院生活でのプライバシーは守られていると感じましたか

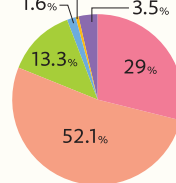


病棟内のレストランやコーヒーショップ、売店などの接客態度は適切でしたか



総合評価

全体としてこの病院に満足していますか



〈調査概要〉

調査日 令和8年2月16日

調査対象 調査日に入院されている患者さん

調査方法

各病棟でアンケート用紙（QRコード回答も可）を配布、回答。無記名回答方式で実施。

回答状況

回答数 310枚（紙回答）・66名（web）（参考）調査日の10時時点で入院されていた患者数 591名

イベント・掲示板

がん相談支援センターをご利用ください

がんに関する様々な悩みごとについて、専門の相談員がお話を伺います。お気軽にご利用ください。

相談時間 平日8:50～17:20（12/29～1/3、5/1を除く）

場所 相談支援センター1階

がんサロン「コスモス」開催のご案内

がんによる悩みや不安を自由に語り合う場、がんサロン「コスモス」を開催します。ぜひご参加ください。

開催日 毎月第4火曜日・7/28（火）・8/25（火）・9/29（火）

※令和8年9月のみ第5火曜日

時間 14:00～15:30 場所 管理棟3階 会議室2



ピアサポーターに相談してみませんか

「名古屋市 がん相談・情報サロン ピアネット」で相談対応に実績のあるピアサポーター（がん体験者や家族）による出張相談です。ぜひご参加ください。

開催日 毎月第2木曜日・7/9（木）・8/13（木）・9/10（木）

時間 10:00～12:00

場所 西棟1階ホスピタルモール横

赤十字健康教室を開催します

《テーマ》緩和ケア

開催日 7/23（木）

時間 14:00～16:00

場所 東棟2階 内ヶ島講堂

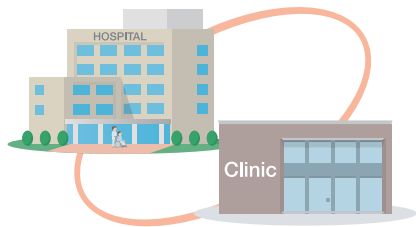
なかむら健やかゼミナールを開催します

《テーマ》皮膚と爪

開催日 7/18（土）

時間 14:00～16:00

場所 東棟2階 内ヶ島講堂



登録医療機関紹介

かかりつけ医をもちましょう

さとう耳鼻 咽喉科 クリニック



住 所

〒497-0011 愛知県あま市七宝町安松8-115-1

電話番号 052-441-3456

院 長 佐藤 雄三

診療科目 耳鼻咽喉科

専門分野 耳鼻咽喉科

休 診 日 木曜日、土曜日午後、日曜日

受付時間 8:45～12:00、15:45～19:00[平日]
8:45～12:45[土曜日]

当院は2005年9月に開設した、あま市の耳鼻咽喉科クリニックです。地域のみなさまの「聞こえ・鼻・のど」の健康を総合的にサポートしております。具体的には、①耳・鼻・のどの一般診療 ②アレルギー性鼻炎の検査・治療 ③難聴・耳鳴りの検査・治療 ④喉頭ファイバースコープ ⑤舌下免疫療法 ⑥睡眠時無呼吸症候群 ⑦甲状腺エコーを行っています。これからも、安心して通える「かかりつけ医院」として、地域医療に貢献してまいりますので、ご心配ごとがあれば、御相談ください。

ホームページ



メディグル
掲載ページ



上記は2026年6月1日時点の情報です。

もちづき内科& はるかこども クリニック



住 所

〒490-1224 愛知県あま市丹波深田48

電話番号 052-443-3320

院 長 望月 章博

診療科目 内科・小児科

専門分野 内科・小児科・アレルギー科

休 診 日 [内 科] 水曜日、木曜日、土曜日午後、日曜日、祝日
[小児科] 木曜日午後、土曜日午後、日曜日、祝日

受付時間 [内 科] 9:00～11:30、16:30～18:00
[小児科] 9:00～11:30、15:30～17:30

内科が専門医の院長と、小児科専門医・アレルギー専門医の瀧田晴加医師による診療を行っています。内科では風邪やインフルエンザなど急な内科疾患から、高血圧・糖尿病などの生活習慣病、慢性疾患まで診察しています。小児では、急に熱が出た、咳が続く、ゼイゼイする、嘔吐・下痢が止まらない、慢性の便秘で苦しう、肌に発疹が出た、肌がガサガサするなど、診察しています。病気の発見に大切なのは、気になる症状が出たら早めに医療機関を受診することです。「この程度で病院なんて…」と遠慮せず、「重大な病気でないことを知るため」にもどうぞお気軽に御相談ください。

ホームページ



メディグル
掲載ページ



上記は2026年6月1日時点の情報です。

荒川内科



住 所

〒453-0838 名古屋市中村区向島3丁目8番地

電話番号 052-413-6111

院 長 荒川 啓基

診療科目 内科、呼吸器内科

専門分野 内科、呼吸器内科

休 診 日 水曜日午後、土曜日午後、日曜日、祝日

受付時間 9:00～12:30、16:30～19:00[平日]
9:00～12:30[土曜日]

当院は、名古屋市中村区向島町3丁目で開業しているクリニックです。1993年の開設以来、身近な「かかりつけ医」として診療を続けてきました。新たに新任医師(総合内科専門医・呼吸器内科専門医)も加わりました、日々の体調不良、高血圧、糖尿病などの内科疾患に加え呼吸器疾患、アレルギー疾患など幅広く診療してまいります。これからも地域の皆さんの疾病予防や健康の保持増進に努め、常に患者さんの声に耳を傾け安心して通っていただけるクリニックを目指し、スタッフ一同、心を込めて取り組んで参ります。

メディグル
掲載ページ



上記は2026年6月1日時点の情報です。

森田皮フ科 クリニック



住 所

〒453-0834 名古屋市中村区豊国通6-26

電話番号 052-413-2712

院 長 森田 雄介

診療科目 皮膚科・美容皮膚科

専門分野 皮膚科・美容皮膚科

休 診 日 木曜日午後、土曜日午後、日曜日、祝日

受付時間 9:00～11:45、16:00～18:45

当院は、質の高い医療とコミュニケーションを大切に「患者さまが気軽に相談できる診療所」を目指しています。また、中村区をはじめ中川区、あま市、清須市など近隣地域の皆様に指示される診療所でありたいと願っております。お肌のトラブルにお悩みの方はぜひお気軽にご相談ください。

ホームページ



メディグル
掲載ページ



上記は2026年6月1日時点の情報です。

市民の皆さんが住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるようにするために、医療や介護などを一体的に考える「地域包括ケアシステム」というものがあります。そして当院は「地域医療支援病院」かつ「高度機能病院」としての責務を果たすため市民の皆さんの急性期医療を担っています。地域包括ケアシステムを完成させるには、市民の皆さんの日常の医療に関するフォローの役割を担う「かかりつけ医」との連携が非常に重要です。当院では多くの医療機関と「登録医師・登録歯科医師」としての連携を結んでいます。ここでは「かかりつけ医」の診療所をご紹介します。

※当院を受診の際は、かかりつけ医による紹介状をお持ちください。紹介状をお持ちでない場合、診療費とは別に選定療養費として7,700円(税込)をご負担いただきます。

かかりつけ医

日本赤十字社愛知医療センター
名古屋第一病院

日ごろの健康管理
専門的な治療が
必要なら当院へ紹介

紹介

逆紹介

高度医療・専門医療
病状が安定したら再び
「かかりつけ医」へ

千音寺 産婦人科



住 所

〒454-0977 名古屋市中川区千音寺4丁目2707番地

電話番号 052-431-2111

院 長 黒木 遵

診療科目 産科、婦人科、小児科

専門分野 産科、婦人科、小児科

休 診 日 月曜日午後、水曜日午後、金曜日午後、日曜日、祝日

受付時間 9:00～13:00、16:00～19:00[平日]

9:00～15:00[土曜日]

当院で生まれた小さな命が大きな未来へと羽ばたいていく場所でありたいと願っております。常に患者様の視点に立ち、対話を大切にすることにより、患者様の選択肢を広げ柔軟性のある対応を致します。また、安心して健やかな赤ちゃんを出産するために、スタッフ全員が、適切なサポートと温かいふれ合いを心掛け、あらゆる出産に関するご希望に応えるべく、日々努力を欠かしません。新しい家族物語のスタートにふさわしい場所であるように、常に安全安心できる環境、真心のこもったサービスに全力を尽くし充実したマタニティライフをサポートさせていただきます。

ホームページ



メディグル
掲載ページ



上記は2026年6月1日時点の情報です。

奥村整形外科・ リウマチ科 クリニック



住 所

〒490-1142 愛知県海部郡大治町三本木前深田116

電話番号 052-445-5667

院 長 奥村 猛

診療科目 整形外科・リウマチ科・リハビリテーション科

専門分野 整形外科・リウマチ科・リハビリテーション科

休 診 日 木曜日、土曜日午後、日曜日、祝日

受付時間 9:00～12:00、16:00～19:00

当院は、「地域のかかりつけ整形外科」として気軽に相談できる雰囲気づくりを大切にしています。整形外科とリウマチ科専門医として地域医療に貢献しております。また、近隣病院と連携し、患者様のニーズに合った治療を心掛けています。痛みや不安に寄り添い、わかりやすい説明と丁寧な治療で信頼関係を築きます。小さなお子様から高齢の方まで、世代を問わず安心して通えるクリニックです。

メディグル
掲載ページ



上記は2026年6月1日時点の情報です。

成田産婦人科



住 所

〒460-0011 名古屋市中区大須1-20-30

電話番号 052-221-1595

理 事 長 伊藤 知華子

診療科目 産婦人科

専門分野 産婦人科

休 診 日 日曜日、祝日

受付時間 8:00～12:00、14:30～20:00

当院は体外受精などの不妊治療を専門とし、妊娠された患者さまが安心して過ごせるよう32週までの妊婦健診を行っています。また、不妊治療のみならず、婦人科診療も行っています。月経不順・婦人科疾患・更年期障害など、女性の健康に関する様々な問題に包括的なケアを提供し、患者様のニーズに対応しております。女性の不安に寄り添い、真摯にサポートいたします。

ホームページ



メディグル
掲載ページ



上記は2026年6月1日時点の情報です。

おおはる歯科



住 所

〒490-1141 愛知県海部郡大治町大字馬島字大道西238-8

電話番号 052-441-6200

院 長 熊澤 展展

診療科目 歯科

専門分野 歯科

休 診 日 木曜日、日曜日、祝日

受付時間 9:00～12:30、14:00～19:00

当院は、小さなお子様からご年配の方まで、安心して通えるアットホームな雰囲気と説明を心掛けています。痛みの少ない治療と予防ケアで毎日をサポートします。スタッフ一同笑顔で皆様をお待ちしておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。お口に関することで、困っていることや気になることがございましたら、お気軽にご来院ください。

メディグル
掲載ページ



上記は2026年6月1日時点の情報です。

外来診療担当医表

※担当医は都合により変更になる事がございますのでご了承ください。 2026年7月1日現在

診療科目		月	火	水	木	金
内科	血液	後藤辰徳	西田徹也	西田徹也	石際康平	加賀谷裕介
		加賀谷裕介	久保篤史	後藤辰徳	中谷記衣	山田智大
		PM中谷記衣	PM谷壮太	田原玄寛	PM久保篤史	PM西田徹也
		PM田原玄寛	PM大辻寛子	PM山田智大	PM谷壮太	—
		—	—	PM大辻寛子	—	—
	内分泌	清田篤志	林祐里	尾崎信暁	加藤史也／ PM小出典司	清田篤志
		大橋海斗	佐野玲子	—	杉谷直紀	臼井皓音
	腎臓	安田香	上田怜那	田村駿佑	吉澤祐佳	横江優貴
	脳神経	新患	(交代)	大河内建	鶴飼陽一	小椋陽介
		再診	渡邊はづき	小椋陽介	後藤洋二	渡邊はづき
科	循環器	新患	秋田茂貴	加藤稔眞	黒川英輝	近藤俊
		再診	嶋野祐之	嶋野祐之	柴田義久	安田健一郎
	呼吸器	新患	横山俊彦	竹山佳宏	小玉勇太	田中麻里／ 吉田健太
		再診	—	吉田健太	PM中村花凜	竹山佳宏
	消化器	新患	土居崎正雄	山口丈夫	AM山口丈夫	AM土居崎正雄
		再診	—	吉岡直輝	PM大橋佳代子	PM桑原慎也
	総合診療	新患	伊藤優理子	原啓文	AM藤吉俊尚	AM大橋佳代子
		再診	—	—	PM吉岡直輝	—
	緩和ケア	新患	宮川慶	—	宮川慶	PM榎葉誠
		再診	—	—	—	河合奈津子
小児科	午後(専門外来)	新患	福見大地	濱麻人	大城誠	福見大地
		再診	高見直	西門優一	前村遼	大竹輝
		新患	北澤宏展	田中雅大	鈴木紗記子	大谷紗公乃
		再診	近田陽太	伊藤友香	孫思佳	—
		アレルギー	—	—	牧野篤司	—
	午後(専門外来)	新患	循環器	三井さやか	—	福見大地
		再診	血液	—	濱麻人	PM土居崎小夜子
		新患	神経	—	—	山本啓之
		再診	腎臓	—	—	—
		新患	新生児発達	竹内陽平	中山淳	齊藤明子
外科	一般消化器外科	新患	三宅秀夫	吉岡裕一郎	三宅秀夫	三宅秀夫
		再診	—	後藤亮太郎	小倉楓	木下瓜
		新患	岩瀬拓士	乳腺初診(病診予約)	後藤康友	後藤康友
		再診	AM上野なつき	PM乳腺再診	角田伸行	乳腺初診・再診
		新患	心臓血管外科	澤木完成	伊藤敏明	前田将吉
	血管外科	新患	—	佐藤誠洋	永田純一	小山明男
		再診	—	—	—	—
		新患	呼吸器外科	(交代)／ 森正	(交代)／ 福本絃一	(交代)／ 後藤麻どか
		再診	—	—	—	—
		新患	小児外科	谷有希子	村瀬成彦	—

診療科目		月	火	水	木	金
禁煙外来		毎週火曜日(12時30分～14時30分) 舟橋龍秀				
形成外科		(交代)	—	曾我宜弘	—	菱田雅之
整形外科	新患	山田洸大	野崎伸	内堀和輝	水谷元紀	田島美咲
	再診	井上英則	山本英樹	八木秀樹	洪淑貴	井上英則
		洪淑貴	田島美咲	大山博己	山本英樹	八木秀樹
		野崎伸／ 水谷元紀	大塚純子	山田洸大	大塚純子	内堀和輝
		大山博己	武重宏樹	—	武重宏樹	野崎伸
	股関節外来	—	—	第2・4週 PM大澤郁介	—	—
	リウマチ外来	—	PM金子敦史	第1・3週 PM祖父江康司	—	PM石川尚人／ 第1・3週PM祖父江康司
脳神経外科		服部健一	(交代)	波多野寿	(交代)	(交代)
		真宮崇		(交代)		藤谷繁
皮膚科		吉川真人	石原麻衣子	石原麻衣子	吉川真人	吉川真人
		田中理華子	田中理華子	田中理華子	近藤春菜	石原麻衣子
		杉浦拓也	杉浦拓也	近藤春菜	杉浦拓也	近藤春菜
泌尿器科		加藤真史	鈴木知秀・ 角田夕紀子	加藤真史	山口朝臣	山口朝臣
		高井一輝	金澤秀幸	千葉有香	金澤秀幸	千葉有香・ 高井一輝
PSMA外来		PM加藤真史	—	—	—	—
腎移植外来		PM加藤真史	—	—	—	—
女性泌尿器科		—	(交代)	角田夕紀子	鈴木知秀・ 角田夕紀子	—
		●新患は(木)にご来院ください。				
産婦人科	新患	安藤智子	廣村勝彦	伊藤由美子	齋藤愛	津田弘之
	再診	AM藏野真弥／ PM西村藍里紗	AM高林詩帆／ PM鈴木美帆	AM坂堂美央子／ PM近藤友宏	AM廣村勝彦／ PM宗宮鶴帆	森永崇文
	生殖内分泌	齋藤愛	—	—	安藤智子	齋藤愛
	生殖内分泌・内視鏡	—	(交代)	—	—	—
	化療外来	—	(交代)	(交代)	(交代)	—
	妊婦診	AM林紗由／ PM山下恵子	AM伊藤由美子／ PM大竹敦貴	AM成田佑一郎／ PM山下恵子	手塚敦子	AM告野絵里／ PM松原令実
	ハイリスク妊娠外来	AM津田弘之	—	—	—	—
	妊婦初診外来	PM手塚敦子	—	—	—	—
	多胎外来	—	(専門医)	—	(専門医)	—
	パースセンター	—	成田佑一郎	—	林紗由	—
眼 科		寺田昂平	—	佐藤英津子	(交代)	佐藤英津子
		(交代)	(交代)	(交代)		(交代)
耳 鼻 咽喉科	新患	寺田聡広	平松崇也	山崎健右	小澤亮太	稲垣計
		—	PM難聴耳鳴 専門外来	—	難聴耳鳴 専門外来	—
	再診	稲垣計	寺田聡広	寺田聡広	祐植勇人	西川大輔
		小澤亮太	山崎健右	小澤亮太	稲垣計	平松崇也
リハビリテーション科		大塚純子	(交代)	洪淑貴	井上英則	山本英樹
放射線科		山田哲也	山田哲也	山田哲也	山田哲也	山田哲也
		岡田徹	岡田徹	岡田徹	岡田徹	岡田徹
		青木すみれ	青木すみれ	青木すみれ	青木すみれ	青木すみれ
		●詳細は受付にお問い合わせください。				
歯科口腔外科	新患	長縄憲亮	早川泰平	(交代)	青木義彦	(交代)
	再診	青木義彦	長縄憲亮	—	長縄憲亮	—
		早川泰平	青木義彦	—	早川泰平	—
		上田整	—	—	上田整	—

※1 ～7月10日 村林直樹、7月11日～ 第1・3・5週 小椋陽介、第2・4週 村林直樹

外来診療のご案内

- ◆初診 『診療申込票』に必要事項をご記入の上、マイナンバーカード(初めて受診される方)もしくは資格確認証・紹介状・各種医療証と共に、新患受付にお出ください。
- ◆診療受付時間 午前8時20分～午前11時(緊急および予約されている方はこの限りではありません)
- ◆休診日 土曜・日曜・祝日 年末年始(12月29日～1月3日)日本赤十字社創立記念日(5月1日)〈今年度は8月11日(火)、11月3日(火)、2月11日(木)の祝日は営業いたします〉

お問い合わせ先 **052-481-5111** (代表)



当院は、病院敷地内
全面禁煙です。
ご理解とご協力をお願いいたします。

休診情報は
ホームページで
ご覧いただけます。



日本赤十字社愛知医療センター
名古屋第一病院
Japanese Red Cross Aichi Medical Center Nagoya Daiichi Hospital

〒453-8511 名古屋市中村区道下町3丁目35番地
TEL.052-481-5111(代表) FAX.052-482-7733

<https://www.nagoya-1st.jrc.or.jp/>



理念

皆さまとの出会いを一期のことと心得、その痛みを分かちあい、
苦しみを共にしつつ、一日も早く健康の幸せを喜びあえるよう努めます。

基本方針

- 1 皆さまが安心できる癒しの森といたします。
- 2 高度・良質で安全な医療をいたします。
- 3 災害救護活動を積極的に行います。
- 4 周産期・小児及び救急医療を充実します。
- 5 医療連携を密にして地域完結型の医療を目指します。
- 6 職員の教育・研修を推進します。
- 7 健全経営を維持するように努めます。

臨床研修の理念

医療に必要な不可欠な知識や技術など
基本的診療能力を習得するとともに、
診療に際し患者及び医療スタッフと良好な関係を構築できる人格を涵養し、
いかなる状況下でも人間の命と健康、
尊厳を守る医師としての社会的役割を
理解し実践できる。